
新潟県工業技術総合研究所の利用に関するアンケート
(令和2年度)

結 果 報 告 書

令和3年3月

新潟県工業技術総合研究所

目 次

I. 新潟県工業技術総合研究所の利用に関するアンケートの概要

1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査時期	1
5. 調査内容	1
6. アンケート回収状況	1

II. 調査結果

① 利用開始時期	2
② 回答企業の業種	2
③ 回答者の職種	3
④ 事業別の満足度	3
⑤ 当研究所を利用したことによる経済効果	4
⑥ 職員の対応（接遇）や説明（わかりやすさ）に対する感想	4
⑦ 当研究所を利用した感想	5
⑧ 当研究所への要望	6
⑧-1 当研究所への要望（依頼試験・機械器具貸付について）	6
⑧-2 当研究所への要望（その他）	7
⑨ 今後当研究所が取り組んだら良いと思われる研究テーマ	8

I. 新潟県工業技術総合研究所の利用に関するアンケートの概要

1. 調査目的

新潟県工業技術総合研究所利用企業を対象に業務の目的達成度や要望等を調査した。

2. 調査対象

平成 31 年 4 月～令和 2 年 11 月までに当研究所（依頼試験、機器貸付、共同研究等）を利用した県内企業 894 事業所。

3. 調査方法

所定の Web 回答フォーム、アンケート用紙の郵送、FAX、電子メールいずれかによる回答。

4. 調査時期

令和 3 年 1 月中旬～ 2 月中旬

5. 調査内容

- ① 利用開始時期
- ② 回答企業の業種
- ③ 回答者の職種
- ④ 事業別の満足度
- ⑤ 当研究所を利用したことによる経済効果
- ⑥ 職員の対応（接遇）職員の説明（わかりやすさ）に対する感想
- ⑦ 当研究所を利用した感想
- ⑧ 当研究所への要望
 - ⑧-1 当研究所への要望（依頼試験・機械器具貸付について）
 - ⑧-2 当研究所への要望（その他）
- ⑨ 当研究所が今後取り組んだら良いと思われる研究テーマ

6. アンケート回収状況

回 答 数： 312 通 （回答率 34.9%）

有効回答数： 312 通 （有効回答率 34.9%）

Ⅱ．調査結果

① 利用開始時期

当研究所の利用開始時期をみると、「平成30年度以前から」が86.5%と大多数である。次いで「令和2年度から」が7.7%、「令和元年度から」は5.4%の順となっている（図1）。

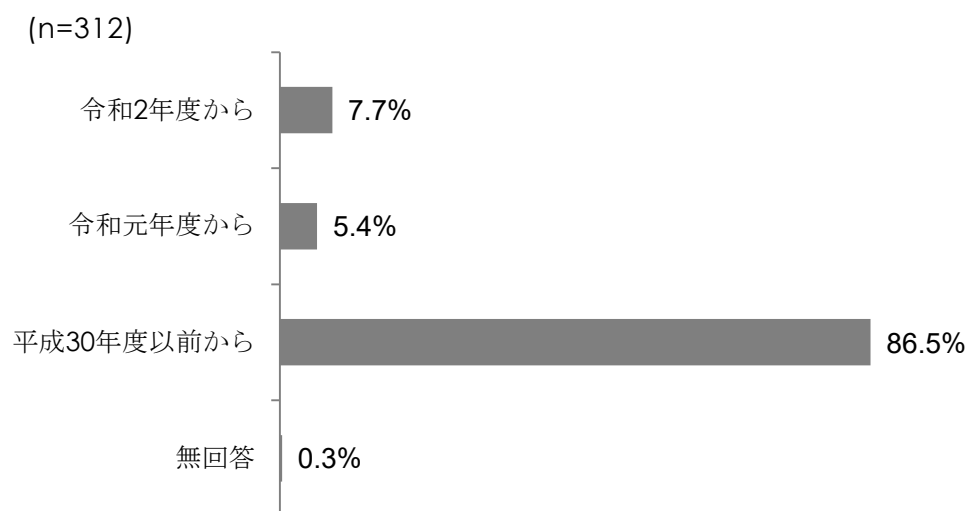


図1 利用開始時期

② 回答企業の業種

回答企業の業種をみると、「機械・金属」が50.0%で最も多く、以下「電気・電子」(11.5%)、「その他」(9.9%)、「繊維」、「卸売・小売」の順となっている。（図2）。

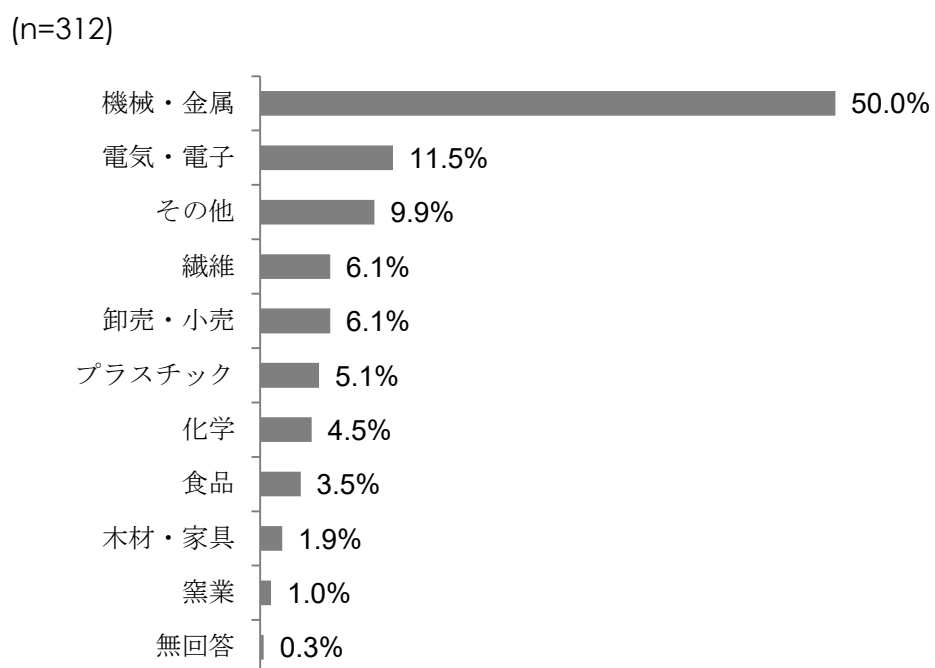


図2 回答企業の業種

③ 回答者の職種

アンケート回答者の職種をみると、「経営者」が 24.7%、以下「品質管理・検査」(22.1%)、「研究・開発」(21.2%) の順となっている（図 3）。

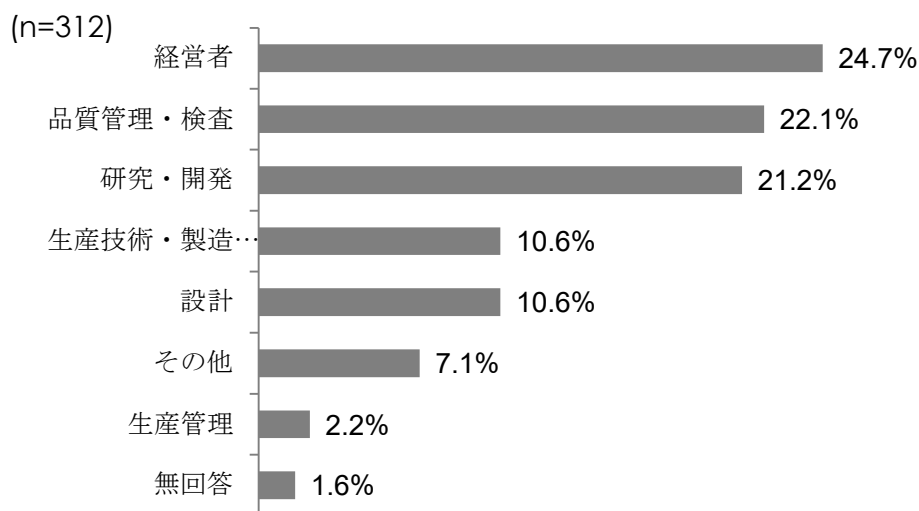


図 3 回答者の職種

④ 事業別の満足度

利用したことのある事業について感想を尋ねた。全体では 88.5%が満足・やや満足との回答であった。依頼試験、機器貸付、技術相談、企業等技術課題解決型受託研究、大型研究プロジェクトに関しては、満足・やや満足との回答が 9 割を超えた（図 4）。

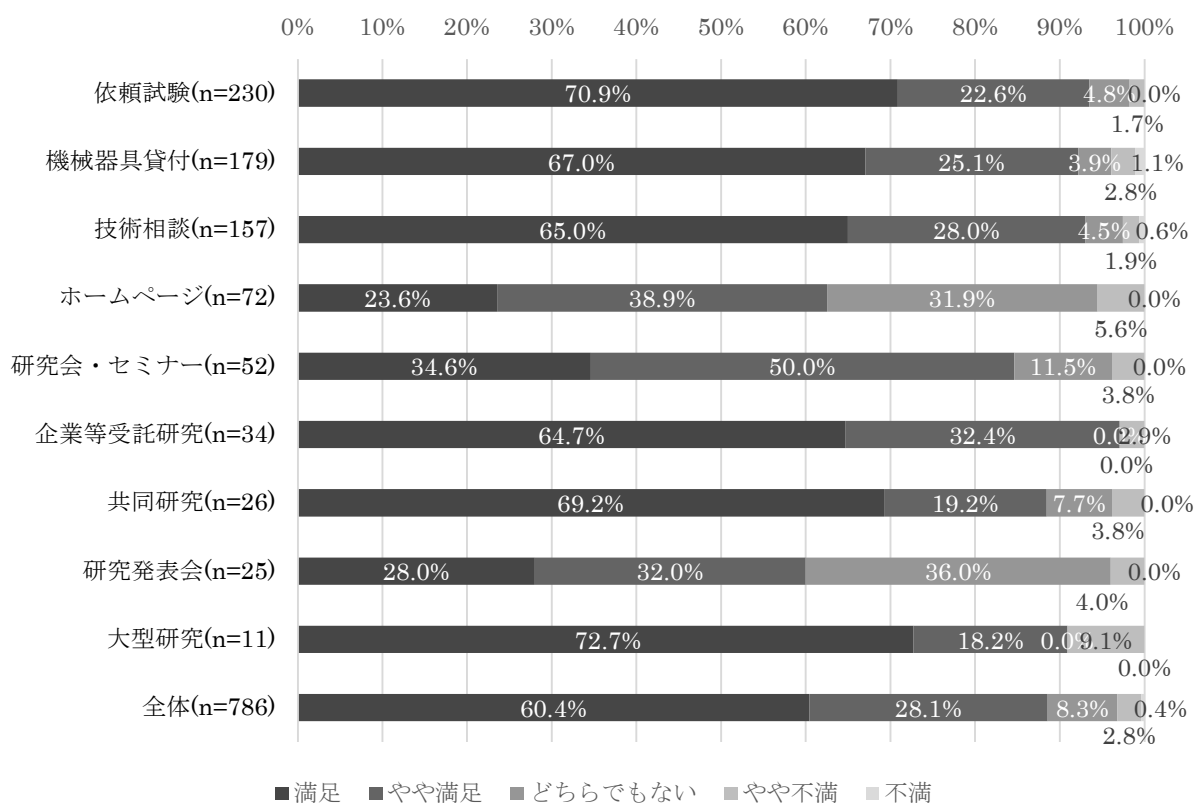


図 4 事業別の満足度

⑤ 当所を利用したことによる経済効果（結果省略）

ご利用いただいた事業ごとにその経済効果（売り上げ増加、クレーム解決による損失回避、コストダウン効果など）について、金額に換算してご回答いただきました。その結果を基に、利用企業1社あたりの経済効果額および当研究所利用企業全体の経済効果額を試算しました。

⑥ 職員の対応（接遇）や説明（わかりやすさ）に対する感想

当研究所を利用した際の職員の対応に対する感想をそれぞれ5段階で尋ねたところ、職員の対応について「満足」とする割合が79.5%、「やや満足」とする割合が16.0%となっており、95%以上の回答企業から概ね満足といった評価が得られた（図5）。

(n=312)

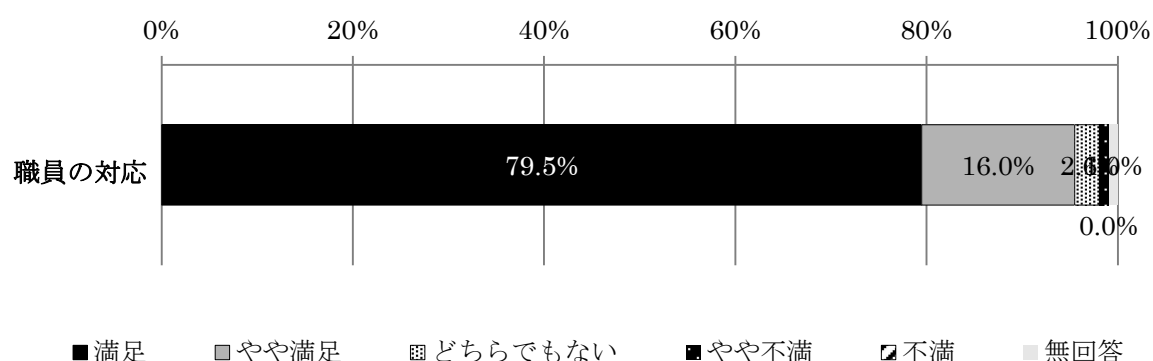


図5 職員の対応に対する感想

⑦ 当研究所を利用した感想

以下に代表的な回答を記します。

当研究所を利用した感想
試験機が豊富にあり、JIS 等にはない試験にも適用できるので、大いに役に立っております。
希望の機材以外に出来る試験の紹介もあり、勉強になった。
非常にリーズナブルな価格で機器貸付頂き大変助かっております。また、技術相談も丁寧で分かりやすかったです。
弊方が民間企業のため、詳細なお伺い、ご相談をさせていただく際、機密保持に関して完全にご信頼申し上げられるのが、大変ありがたいことと感じております。
上越の設備を充実してほしい。長岡、新潟への試験依頼、設備貸付依頼に行かなければならない。
様々な分野での相談にのってもらえて助かりますが、測定・分析機器が少し古いので、新しいものに切替えて欲しい。

⑧-1 当研究所への要望（依頼試験・機械器具貸付について）

当研究所への要望（複数回答）を尋ねたところ、『依頼試験・機械器具貸付』関連では「試験項目の拡充・新規設備の導入」が46.0%で最も高く、以下「手続きの簡略化」（24.3%）、「試験機器の更新・性能向上」（19.0%）などの順となっている（図6）。

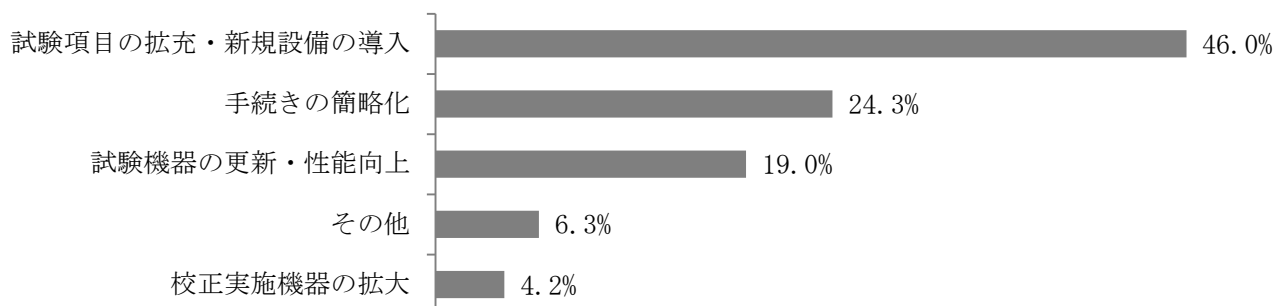


図6 当研究所への要望（依頼試験・機械器具貸付について）

⑧-2 当研究所への要望（その他）（結果省略）

⑨ 当研究所が今後取り組んだら良いと思われる研究テーマ

以下に代表的な回答を記します。

当研究所が今後取り組んだら良いと思われる研究テーマ
AI/IoT 活用促進
ICT 活用、3次元ものづくり製造技術などに期待します。
CO ₂ の削減、利用（エネルギーとして）に関する研究。
脱炭素に関する技術開発、環境改善につながるテーマ。
3Dものづくりに関する調査研究。3Dプリンターなどを利用しての可能性を体験できる。
金属3Dプリンタによる造形
産学官共創ものづくり推進事業の『機械学習による塑性加工技術の高度化に関する調査研究』のCAE技術とAI技術の融合は大変興味があります。今後、弊社でも必要となる、取り入れなければならない技術だと思います。

上記設問に関するもののほか、各記入欄において多くのご意見、ご要望をいただきました。多くのご意見をいただきありがとうございます。今後の業務の参考とさせていただきます。